

JABEE-日工教共催「国際的に通用する技術者教育ワークショップシリーズ 第13回」

“学習・教育到達目標の達成度を高めるモジュール型教育”

1. 開催の趣旨：「モジュール型教育とは何か」

今回のワークショップでは、JABEE が特に重視している修了生のアウトカムズ（学習成果）に関し、これを達成するための「モジュール（科目群）型教育」についての解説と、そのカリキュラム設計のあり方と各科目の教育手法に関するワークショップを行います。

卒業要件である学習・教育到達目標に対し、科目群から到達目標・教育内容および達成度評価の方法と基準を設定して（これを構成する）各科目によりこれら目標到達度等を分担しようとするもので、科目連携と教員連携により学習・教育到達目標の達成度をさらに高めようとするものです。

本ワークショップで、大学教育に求められていることの本質を理解していただき、皆様の教育改革が、大学・高専の社会的価値向上に有効な活動となることを願っております。

2. 開催の概要

開催日時：2018年12月15日（土）10:00～16:30

会場：東京電機大学 東京千住キャンパス 5号館2階 5205 セミナー室

住所 東京都足立区千住旭町5番

JR 常磐線、東京メトロ 日比谷線、千代田線 北千住駅東口から徒歩1分

アクセス・キャンパスマップ

https://www.dendai.ac.jp/access/tokyo_senju.html

プログラム：別紙1

主催：一般社団法人日本技術者教育認定機構(JABEE)、公益社団法人日本工学教育協会（共催）

後援：文部科学省、経済産業省（予定）

3. 第13回参加者募集要領

募集人員：70名（先着順受付）

申込方法：添付の申込書にご記入の上、regist@jabee.org までご送付ください。

申込期限：2018年12月6日（木）（期限厳守）

参加費：2万円（教材資料・昼食込み）

ただし、下記のいずれかに該当する場合は1万5千円とします。

・JABEE 認定継続中のプログラムからの出席者

・JABEE 正会員である学協会^(注)の個人正会員

(注) <https://jabee.org/outline/member> の社員名簿にある学協会

・日工教の個人正会員または日工教認定の教育士（工学・技術）資格保有者

支払い方法：事前振り込み 又は 当日現金支払い（領収書渡し）

【振込先】 ※できるだけ事前振り込みをご利用願います。

みずほ銀行芝支店 普通預金口座

口座番号：3667607

口座名義：一般社団法人日本技術者教育認定機構

シャ)ニホキジ ユツシャキョウイクニテイコ

4. その他

継続教育ポイント対象講座：教育士（工学・技術）資格保有者には出席1ポイント/h
+ 参加5ポイント（全日出席の場合、合計12ポイント）を付与します。

連絡先：JABEE事務局 (regist@jabee.org Tel: 03-5439-5031)

日工教事務局 (tsukuno@jsee.or.jp Tel: 03-5442-1021)

JABEE-日工教共催「国際的に通用する技術者教育ワークショップシリーズ 第13回」

“学習・教育到達目標の達成度を高めるモジュール型教育”

***** プログラム *****

- 9:30 受付開始
- 10:00 主催者挨拶
- 10:05 「学習・教育到達目標の達成度向上に有用なモジュール型教育」
電気通信大学 特任教授 三木哲也
- 10:45 「金沢工大における事例：環境土木工学専攻におけるモジュール統合科目」
金沢工業大学 教授 宮里心一
- 12:00 昼食
- 12:40 「自然科学基礎教育における、協同学習を取り入れた授業モジュール」
長岡技術科学大学 教授 市坪 誠
国立高専機構宇部高専 准教授 中村成芳
- 13:40 「グループワークの課題と進め方」 東京電機大学 特別専任教授 工藤一彦
- 14:00 グループワーク「学習・教育到達目標に対応したモジュール型教育を取り入れた
カリキュラムの設計」
- 15:40 発表、質疑（4～5グループ）
- 16:20 総括・講評、質疑応答
- 16:30 終了

- 注 ・ タイムスケジュールは事前の予告なく変更となる場合がございます。
あらかじめご了承ください。
- ・ グループワークで使用するため、パソコンを持参していただければ幸甚です。

以上